

KOWA再生めっき(KSGめっき仕様)

再生めっきとは一度表面処理を施しながら赤錆になってしまった金属製品に対し、その表面処理・赤錆を落とした上で、再度めっきを行う処理をいいます。

環境問題が叫ばれる中、金属表面処理の分野においては特にその対応が重要であり、必要不可欠となっています。溶融亜鉛めっきで日本一の力を持つ興和工業所が提供します当社独自の亜鉛-錫合金めっき、KSGめっきによる「再生めっき」を施すことで、錆びてしまった金属製品を再生リサイクルすることが可能になります。

KSGめっきにより再生される金属製品は、他の表面処理方法に比べ摩耗・衝撃に強く、大変錆びにくいいため、再生後は長持ちいたします。また、**RoHS指令**に適合するKSGめっきは、六価クロムフリーかつ鉛・カドミウムレスで、特に食物を運送する際に利用されるパレットなどには最適な表面処理方法であります。

経済的かつ環境に優しい興和工業所の「再生めっき」を是非ご用命下さい。

再生めっきの特長

① 現状表面処理の仕様を問わず再生が可能です

錆の発生している金属の現状コート方法は問いません。溶融亜鉛めっきのみならず、ダクロコート、塗装、電気めっき品。赤錆発生してしまった金属製品はすべて再生が可能です。

② そのままの状態でお渡しください

赤錆発生した製品はそのままの状態でお渡しください。当社再生設備にて錆及び現状の表面処理塗膜を除去いたします。 ※現状表面処理が亜鉛めっきの場合には回収した亜鉛を再利用しております。

③ 再生後は製品寿命が延びるとともに環境にも優しい

当社独自の溶融亜鉛-錫合金めっきであるKSGめっきにて処理すれば、ダクロ処理や塗装に比べ大変錆びにくく、長持ちいたします。また、**RoHS指令**に適合するKSGめっきは、六価クロムフリーかつ鉛・カドミウムレスで、環境への配慮もされています。

採用例



赤錆になってしまった再生前のメッシュパレット



再生後のメッシュパレット



クランプ



赤錆になってしまった再生前の治具



再生後の治具

その他溶融亜鉛めっき・SGめっきによる採用例

KSGめっき以外にも、その品物に合わせ、「溶融亜鉛めっき」や、当社独自の「より錆びない」めっきである「SGめっき」(溶融亜鉛-アルミ合金めっき)での再生処理も行なっています。

- ガードレール
- グレーチング
- 仮設機材
- ジャッキ

再生めっき(KSGめっき仕様)のお問い合わせ

株式会社 興和工業所 瑞穂工場 KSG 営業2課
〒467-0861 名古屋市瑞穂区二野町6-13 TEL (052) 871-7226 FAX (052) 871-6274